

産業応用フォーラム

「情報と運動を一体化するインフォメーション工学とその応用」

概要：近年、科学技術の進歩は著しく、アクチュエータもその例外ではありません。古くからある電気モータの性能が飛躍的に向上するいっぽう、全く新しい駆動原理のアクチュエータの研究開発も盛んに行われています。また、IoTに象徴される「あらゆるものをネットワークに接続する」技術が注目を浴びていますが、アクチュエータをネットワークに直接つなぐ研究はまだ提案の段階にあります。本フォーラムでは、以上の状況に鑑みて、2012年にいち早く「インフォメーション工学」を提唱された名古屋大学の岡田昌博先生と理化学研究所の下田真吾先生を講師としてお招きし、それぞれのご専門の立場から「インフォメーション工学」の概念についてお話しして頂きます。また、「アクチュエータの多自由度化およびネットワーク化動向予測調査専門委員会」の矢野智昭よりアクチュエータを取り巻く環境の変遷についてお話しします。本フォーラムは、アクチュエータを取り巻く環境、特にアクチュエータがクラウドネットワークにつながる将来に関心のある技術者、研究者、学生等の皆様を広く対象として、情報と運動を融合するインフォメーション工学の構想と応用を解説いたします。皆様のご来場を心よりお待ちしております。

日時：平成30年12月17日（月）13:30～16:30

会場：首都大学東京 秋葉原サテライトキャンパス

千代田区外神田 1-18-13 秋葉原ダイビル 12 階（1202）

JR「秋葉原駅」（山手線、京浜東北線、総武中央線）徒歩約1分

つくばエクスプレス「秋葉原駅」徒歩約2分

東京メトロ日比谷線「秋葉原駅」徒歩約5分

東京メトロ銀座線「末広町駅」徒歩約5分

秋葉原駅での出口は「電気街口」です。お間違えのないように願います。

TEL: 03-5294-0250

http://www.comp.tmu.ac.jp/manycore/images/TMU_AKIBA.pdf

プログラム：

1. 13:30-13:35 開会，主催者挨拶
2. 13:35-14:30 アクチュエータを取り巻く環境 矢野 智昭（JAXA）
3. 14:30-15:30 インフォメーション工学と触覚への応用 岡田 昌博（名古屋大学）
4. 15:30-16:25 学習とインフォメーション 下田 真吾（理化学研究所）
7. 16:25-16:30 主催者挨拶，閉会

司会進行：土屋 淳一（首都大学東京），本田 智（首都大学東京）

参加費：

会員(正員)	¥6,000-	(不課税)	非会員(一般)	¥10,800-	(税込)
会員(准・学生員)	¥3,000-	(不課税)	非会員(学生)	¥4,320-	(税込)

参加費にはテキスト代を含みます

申込方法：「電気学会ホームページからのお申込み(締切12月07日) : <http://www2.iee.or.jp/ver2/honbu/24-forum/>
(定員40名に達し次第、締め切らせていただきます)。

問合せ先：首都大学東京 土屋淳一 E-mail: [tsuchiya\(at\)tmu.ac.jp](mailto:tsuchiya(at)tmu.ac.jp) 【注(at)を@に置き換えて送信して下さい】

参加費支払い方法：参加費は、当日に現金でお支払い願います。領収書は、原則としてフォーラム当日の日付で会場渡しとなりますが、その他のご指示がある場合は申込時にご連絡ください。

主催：電気学会産業応用部門 リニアドライブ技術委員会（水野勉委員長）